※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２９

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)数学ＩA演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	エクセル数学演習Ｉ＋A　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

● 必ず自分で解こう
　数学の勉強では，答えを眺めてわかったつもりになっていても，実際に問題を解くと解けないことがよくある。数学の勉強をするときには，必ずノートにきちんと計算したり図を描いたりしながら解いていくようにしてほしい。そうすることで，自分自身が本当に理解できているかどうかを確認することができ，自分の力を伸ばしていくことにつながっていく。
● わからない問題でもあきらめない
　わからない問題にぶつかったとき，簡単にあきらめてはいけない。解けない問題を解こうとする過程が大切であり，それが本当の勉強であり力を伸ばす源となる。難しい問題が解けたときは本当にうれしいものである。どうしてもわからない問題があったら，遠慮せずに質問に来ること。絶対にそのままにしておかないことが重要である。疑問点はその日のうちに解決していくことを心がける。

2　学習の到達目標

数と式，集合と論証，2 次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質について
【知識及び技能】概念を理解し，基礎的な知識の習得と処理技能の習熟を目指す。
【思考力，判断力，表現力等】事象を数学的に考察する能力や，習得した知識，習熟した技能を的確に活用する能力を伸ばすことを目指す。
【学びに向かう力，人間性等】数学的な見方や，考え方のよさを認識し、見通しをもって粘り強く取り組み、その過程や結果を振り返って評価・改善してよりよい成果を求めようとする態度を育てることを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，論理的に考察し表現する力，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1 数と式	・整式の整理と加法・減法 ・整式の乗法 ・因数分解 ・実数 ・いろいろな式の値 ・1 次不等式 ・絶対値の計算	a:数と式における基本的な計算ができる。 b:式の形に注目して，置き換えなどの様々な工夫を活用してやや複雑な問題を表現・解決することができる。 c:他の解法や既習事項との関わりに関心を持ち，考察しようとする。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート
	2 集合と論証	・集合 ・いろいろな集合 ・命題と条件 ・命題と証明	a:集合に関する基本的な用語を理解し，真偽の判定ができる。 b:集合の包含関係を記号や日本語で正しく表現できる。 対偶や背理法を活用して命題を証明することができる。 c:命題の真偽や必要条件，十分条件について，集合と関連付けて理解したり説明したりしようとする態度がある。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート
2学期	3 2次関数	・関数とグラフ ・2 次関数のグラフ ・2 次関数の最大,最小 ・2 次関数の決定 ・2 次方程式と判別式 ・2 次方程式の応用 ・2 次関数のグラフと2次方程式 ・2 次関数のグラフと2次不等式 ・2 次関数のグラフの応用	a:２次関数，２次方程式，２次不等式のつながりを理解し，これらの基本的な問題を解くことができる。 b:式の形に注目して，置き換えなどの様々な工夫を活用してやや複雑な問題を表現・解決することができる。 c:他の解法や既習事項との関わりに関心を持ち，考察しようとする。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート
	4 図形と計量	・三角比 ・三角比の相互関係 ・三角比の拡張 ・三角比の応用 ・正弦定理と余弦定理 ・平面図形の計量 ・空間図形の計量	a:三角比の定義を理解し，三角比の値を辺や角度を求める問題などに活用できる。 b:四角形や空間図形など，やや複雑な条件を持つ問題についても，既習の事項を用いて表現・解決できる。 c:他の解法や既習事項との関わりに関心を持ち，考察しようとする。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート

※令和４年度以降入学生用

	5 データの分析	・代表値と四分位数 ・分散と標準偏差／データの相関 ・データの相関／仮説検定 ・データの分析の応用	a:平均や分散などデータを特徴付ける様々な値について定義を理解し、求めることができる。 b:データから適切な代表値などの情報から、データの特徴を比較できる。 c:解決したい問題に対してデータを集めて分析したり，その結論を振り返ったりして，よりよい結果を追求しようとする。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート
3学期	1 場合の数と確率	・集合の要素の個数 ・場合の数 ・順列 ・組合せ ・数列と組合せの応用 ・事象と確率 ・確率の計算 ・独立試行の確率 ・反復試行の確率 ・条件つき確率 ・いろいろな確率	a:様々な場面において，場合の数や確率を求めることができる。 b:独立や背反など，場面に応じて適切な表現をすることができ，やや複雑な問題を解くことができる。 c: 他の解法や既習事項との関わりに関心を持ち，考察しようとする。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート
	2 図形の性質	・三角形と線分の比 ・三角形の重心,内心,外心,垂心 ・メネラウス,チェバの定理 ／三角形の辺と角の大小 ・円に内接する四角形 ／円の接線と弦の作る角 ・方べきの定理／2つの円 ・作図／空間図形の性質	a:平面図形や空間図形における様々な基本的内容を理解し，問題を解くことができる。 b:定理の証明を正確に読み取り，論理展開を適切に説明できる。複数の条件のあるやや複雑な問題について，状況を適切に判断し，解決することができる。 c: 他の解法や既習事項との関わりに関心を持ち，考察しようとする。	定期考査 提出ノート 小テスト	定期考査 提出ノート 小テスト	提出ノート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度